

よんでみたいな！

5・6年生



『ことばハンター 国語辞典はこうつくる』

飯間 浩明 著
ポプラ社

品川区立図書館

『食品ロスの大研究』

井出 留美 監修

PHP研究所



まだ食べられるのに捨てられている食べ物を「食品ロス」と言います。

日本で1年間に捨てられる食品の量はどれくらいでしょうか？

この本では、食品ロスを減らす取り組みや、余った食品を再利用する方法などを紹介しています。みなさんもこの本を読んで、食品ロスについて考えてみましょう。

『となりのアブダラくん』

黒川 裕子 作 宮尾 和孝 絵

講談社

晴夜^{はるや}は、パキスタンからの転校生、アブダラくんの世話係に任命された。アブダラくんは文化も違い、何を考えているのか全然わからない。「ふつう」じゃないアブダラくんに、いらだつ晴夜だったが…。

自分と違うからこわい？相手の中身を知るためのたったひとつの方法とは？



『マンボウは上を向いてねむるのか』

澤井 悦郎 著
ポプラ社



ユニークな形をした魚マンボウを知っていますか？著者はマンボウ博士で、マンボウが世界で3種いることをつきとめ、カクレマンボウの名づけ親にもなりました。

著者はマンボウの生態を解き明かすため、水族館で観察を始めます。まだ謎の多いマンボウの情報が、たくさん紹介されています。

『きつねの時間』

蓼内 明子 作 大野 八生 絵
フレーベル館

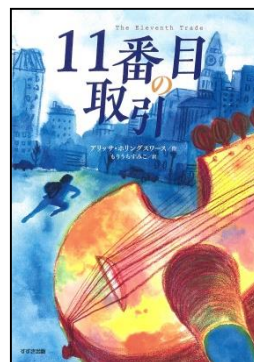
小学6年生のふみは、ママとふたり暮らし。ママの帰りがおそい日はふみが夕食をつくっている。カレーの玉ねぎをゆっくりいためるしずかな時間を、ふみは「きつねの時間」とよんでいた。

ある日、カレーがきっかけで、ふみはママからいきなり衝撃の事実を明かされ…。



『11番目の取引』

アリッサ・ホリングスワース 作 もりうち すみこ 訳
鈴木出版



アフガニスタンからの難民サミは、祖父とともにボストンへやってきた。祖父はルバーブという楽器の名奏者だったが、駅で楽器を盗まれてしまう。

そしてサミは、祖父のルバーブが楽器店で売りに出されていることを突き止める。楽器を取り戻すため、必要なお金を集めようと、サミはある取引をする。

『自由への道』

池田 まき子 文
学研プラス

1830年代末、黒人奴隷の両親の元に生まれたハリエットは、幼い頃から過酷な労働を強いられます。黒人と結婚したハリエットでしたが、一人で自由の地を求め逃亡します。やがて秘密組織「地下鉄道」の一員となり、多くの奴隷を助けました。

黒人女性として、初めてお札の肖像に取り上げられた女性の物語です。



『月の光を飲んだ少女』

ケリー・バーンヒル 著 佐藤 見果夢 訳
評論社



あるところに、毎年赤ん坊を魔女に捧げなければならない町があった。しかし本当は、全ての赤ん坊は心優しい魔女ザンによって里親に預けられ、大切に育てられていた。

ある時、ザンは赤ん坊にうっかり月の光を飲ませてしまう。やがて赤ん坊は強い魔力を持つようになるが…。

『長浜高校水族館部！』

令文 ヒロ子 文 紀伊 カンナ 絵
講談社

愛媛県立長浜高等学校には水族館部があり、3つの班に分かれ、活動している。一般公開日には部員がお客さんに生物の説明をしたり、ショーを行なったりと盛り上がるが、部員たちはそれぞれに悩みを抱えていて…。

実在する高校の部活動をモデルにした物語。



『引っ越しなんてしたくない！』

カリーナ・ヤン・グレーザー 作・絵 田中 薫子 訳
徳間書店



クリスマスが近づいたある日、バンダビーカー家の5人の子どもたちは、大家さんに「部屋の契約更新をしない」と言われたことを、両親から聞かされる。5人は家を出ていかにすむよう、大家さんに一家が素晴らしいことを分かってもらおうと、ある作戦を考える。

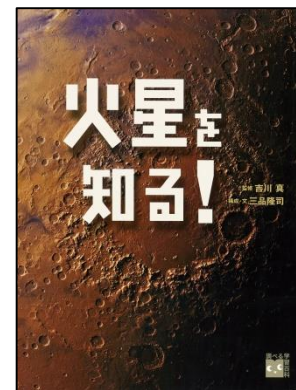
さて、うまくいくでしょうか？

『火星を知る！』

吉川 真 監修 三品 隆司 構成・文
岩崎書店

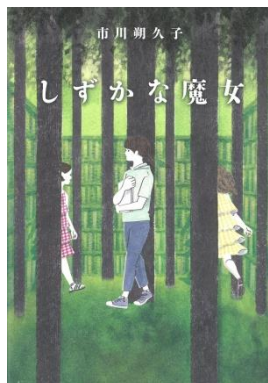
みなさんは、火星について興味がありますか？火星は太陽の周りを公転する惑星の一つです。多くの天文学者らが研究を重ね、近年、探査機により、火星には火山、砂丘、季節の変化などがあることが明らかにされています。

近い将来、私たちは火星に行くことができるようになるのでしょうか。



『しずかな魔女』

市川 朔久子 作
岩崎書店



不登校の草子^{そうこ}は、図書館でフロアの奥の席を確保するのが日課であり、居場所に感じていた。

草子はく「しずかな子は魔女に向いている」という文章の出てくる本を探しています>と司書の深津さんをお願いすると、白い紙の束を渡された。その意味は…。

『ことばハンター 国語辞典はこうつくる』

飯間 浩明 著
ポプラ社

著者は、国語辞典を作る仕事をしており、朝起きてから寝るまで、新しいことばやその使い方を記録しています。辞典作成のため、集めた中から載せることばを選び、調べ、説明文を書きます。

看板やはり紙、漫画などのことばを例にわかりやすく説明しているので、ことばの面白さがわかる楽しい1冊です。



このリストは、図書館の職員が5・6年生のみなさんに読んでほしい本を選んだものです。

品川図書館	北品川 2-3 2-3	TEL 3471-4667 FAX 3740-4014
二葉図書館	二葉 1-4-2 5	TEL 3782-2036 FAX 3782-9430
荏原図書館	中延 1-9-1 5	TEL 3784-2557 FAX 3784-8951
南大井図書館	南大井 3-7-1 3	TEL 3761-6780 FAX 3768-7976
源氏前図書館	中延 4-1 4-1 7	TEL 3781-6273 FAX 5702-4190
ゆたか図書館	豊町 1-1 7-7	TEL 3785-6677 FAX 5702-4035
大井図書館	大井 5-1 9-1 4	TEL 3777-7151 FAX 3777-4970
五反田図書館	西五反田 6-5-1	TEL 3492-2131 FAX 3492-4995
大崎図書館	北品川 5-2-1	TEL 3440-5600 FAX 3440-5604
大崎図書館分館	大崎 3-1 2-2 2	TEL 3491-3430 FAX 3491-3291
八潮図書館	八潮 5-1 0-2 7	TEL 3799-1414 FAX 3790-3442
大崎駅西口 図書取次施設	大崎 2-1 1-1 大崎ウィズシティテラス 2階	TEL 5487-6551 FAX 5487-6588

休館（所）日、開館（所）時間などは、各図書館・取次施設におたずねください。

このリストの表紙絵は、各出版社の許諾を得て使用しています。